

<⚽Jリーグ⚽の舞台裏の世界に触れ、貴重な体験をする>

7月17日(日)、野津田公園にあるサッカー競技場で行われたJリーグの公式戦、『町田ゼルビアVSV.ファーレン長崎』の試合のお手伝いを依頼されました。仕事内容は、ボールパーソンと担架要員、消毒隊です。高体連の公式戦では会場運営は何度も経験済みですが、Jリーグの公式戦は初めてで観衆の見守る中(特にサポーターの前ですね)かなり緊張していましたが、Jリーグの舞台裏の仕事に触れるだけでなく目の前でプロ選手のプレーを見られてとてもいい体験が出来ました。進路選択の参考になればいいですね。試合後、担当者の方からは、子どもたちの仕事ぶりにマッチコミッショナーからお褒めの言葉をいただいたと連絡があり、正直ホッとしました。

今回、話をいただいた町田ゼルビアの広報の方は友人の教え子で20年ぶりの再会でした。長いことサッカーに関わっていると多くの人と繋がっていくと改めて感じました。今後もチャンスがあれば積極的に参加していきたいと思います。



